

ノートルダム清心女子大学同窓会

会報

第61号

CONTENTS

- 2 会長挨拶
- 3 学長挨拶
- 4 特集
- 6 2024年度 活動報告
- 7 ボランティア
- 8 学生支援事業
- 10 支部だより
- 12 総会報告
- 13 代議員名簿・文化講座
- 14 同窓会より
- 15 大学からのお知らせ
- 16 ホームカミングデーのご案内



凛とした佇まいのノートルダムホール東棟 大学聖堂

新しい百年

ノートルダム清心女子大学同窓会 会長 **横溝 洋子**



昨年五月の代議員総会から始動した新年度も、一年を迎えることができました。多くの同窓生の皆様のご協力はもとより、津田理事長兼学長、諸先生方のご助言、ご指導を仰ぎながら、十六名の理事を中心に、各支部長の皆様、代議員の皆様のご協力のもと、今まで以上に努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本大学は昨年、シスター来日百周年という大きな節目を迎えることができました。次の新しい百年に突入いたしました。そして昨年より「国際文化学部」と「情報デザイン学部」がスタートし、新学棟であるトリニティホールも活気をみせています。

本大学は、学生のほとんどが就職するという現状になっています。同窓会として現在の学生に対し何をサポートできるか常に考えています。現在、奨学金制度と資格取

得講座等を提案しています。奨学金制度は同窓会が独自で行っている収益事業や同窓生の皆様からの寄付などでまかなっています。ありがとうございます。

そして資格取得講座では、学内でパソコン講座や秘書検定講座、着付け教室、日本舞踊、ペン習字などの講座を開講し、学生が授業の空き時間を活用し受講できるようにして支援しています。同窓生の皆様も受講できますのでご興味のある方はお問い合わせください。

またこの十一月二日の大学祭初日に開催する「同窓生の集い」では同窓会のボランティア部会である「エンジェル会」によるハンドベル演奏をしていただくことになりました。

現在のノートルダム清心女子大学が、就職率に関して国内でトップクラスに位置し、真面目に仕事に向かう態度も高い評価をいただいているという事は、ひとえに同窓生の皆様の多くが就職した先で、社会の中で必要とされている存在になっていたからこそ結果です。

これからもノートルダム清心女子大学を母校とする誇りを再認識し、皆様からのご指導や助言をお

聞かせいただきながら、そして大学とも連携をとりながら、同窓生の皆様が楽しく参加できる同窓会を目指して活動する所存です。あわせて、それが母校の発展の一助となりますことを心より願っております。これからも新しく進化していく母校を、同窓会として皆様と力を合わせて応援してまいります。

新たな挑戦が人生を豊かにする

ノートルダム清心学園 理事長
ノートルダム清心女子大学 学 長 **津田 葵**



卒業生の皆様、お元気でいらっしゃいますか。

今年度も、学部生六〇八名、大学院生十二名の入学生を迎え、多くの学生が学びに励み、キャンパスには活気があふれています。教育・研究活動の充実はもちろん、課外活動にも力を入れ、学生たちはさまざまな挑戦を続けています。また、同窓生の皆様の温かいご支援のお陰で、大学の発展をさらに進めることができています。母校の歩みとともに支えてくださることに心より感謝申し上げます。これからも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

この春、皆様の仲間入りをされた卒業生をご紹介します。その卒業生とは三谷原るり子さんといいます。七十歳で学びの門出を迎えました。幼少期から学ぶことが好きだった彼女は、十八歳のとき大学の英文学科に合格するも、家計への

配慮から公立短大へ進学し、卒業後は幼稚園教諭として約四十年間勤務されました。しかし、四年制大学で学びたいという思いは消えることなく、心に灯をともしていました。転機は四十代の頃、公開講座でシスター渡辺和子と出会い、

「いつでも学びにいらっしゃい」と励まされたことでした。長年胸に残るその言葉と、家族の後押しを受け、六十八歳で社会人編入試験に挑戦。努力の末、人間生活学部児童学科への合格を果たし、二年間の学生生活が始まりました。三谷原さんは、児童学科科目はもちろん、キリスト教文化、古代文学など幅広く学び、卒業論文では「サクセスフルエイジング―豊かな老後を迎えるには―」をテーマに、自身や家族の生き方を振り返りました。健康で充実した人生には、

他者との関わりが重要であると結論づけ、学びと実践を結びつけています。学生生活では、障がいのある学生の支援や大学祭での活動にも積極的に参加されました。世代を超えた交流も楽しみながら、日々の学びに全力を注ぎました。卒業後は、ご主人と共に地域での子ども食堂の運営や、ボランティア

活動にも取り組む予定だそうです。

「学びには年齢の制限はない」と実感し、「五十年越しの夢をかなえたこの二年間は、人生の忘れ物を見つけたような宝物だった」と語っておられます。

三谷原さんの姿は、リカレント教育の意義と魅力を示してくれる素晴らしい例です。長年抱き続けた学びへの情熱を形にし、年齢に関係なく挑戦し続けるその姿勢は、多くの人に感動を与えてくれました。卒業生の皆様にも、学び続ける喜びと、新たな挑戦への勇気を届けてくれることでしょう。

卒業生の皆様がそれぞれの場所で培われた知識や経験を活かし、社会で活躍されていることを大変嬉しく思います。本学での学びが皆様の人生に彩りを添え、今なお新たな挑戦の原動力となっていることに、深い誇りと感謝の気持ちを抱いております。これからも母校は、皆様の歩みを支え、共に成長し続ける場でありたいと願っています。今後とも変わらぬご支援と温かいお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

新学棟 トリニティホール

2024年7月16日(火)、新学棟3階トリニティコモンズにて、竣工式が挙行されました。



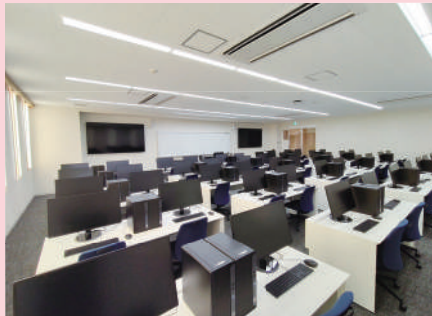
トリニティホールの〈トリニティ〉は、まことの一致、親しい交わり、深い喜びを表しています。〈父と子と聖霊〉という三位一体の神の御恵みを受けて、新学棟が多様な人々の交わりと研鑽の場となるようにという思いが込められています。

(ND BULLETIN Vol.212 より)

トリニティホールの中は… ちょっとのぞいてみましょう



1階ラウンジではディスプレイによって学生生活に必要な情報も見るができます



PC教室の前面に大型ディスプレイ、そして各机にパソコンが設置されています



各教室には液晶プロジェクター、電動スクリーン、大画面モニター等が備えられています



使いやすく学生に人気のパウダールーム



3～6階のフロアーにはクラスフラワー(バラ、藤、菊、松)の4色が取り入れられています

新しいものに目を向けながら、古いものも大切にという思い、そして「卒業後いつでも母校に帰ってきてください」というお気持ちから伝統のクラスカラーを取り入れられたそうです。

この最新設備を備えたトリニティホールが加わった大学で、充実した学生生活を送ってほしいと思います。



ナミュール・ノートルダム修道女会創立者
聖ジュリー・ビリアート

シスター来日100周年



1924年8月、学校法人ノートルダム清心学園の設立母体であるナミュール・ノートルダム修道女会の6名のシスターがアメリカ合衆国から来岡し、カトリックの修道会ショファイユの幼きイエズス会が経営していた清心高等女学校の経営を引き継ぎました。2024年はそれからちょうど100周年にあたります。

(会報60号 大学広報室作成より)

この節目の年を迎え、ノートルダム清心女子大学の原点を振り返ってみました。

1924

ナミュール・ノートルダム修道女会6名のシスター来岡

聖ジュリーの精神を实践する6名のシスターたちがアメリカ合衆国から来岡。清心高等女学校の運営を引き継ぐ。



1944

岡山清心女子専門学校創立

物理化学科、保健科、被服科で始まる。ノートルダム清心女子大学の前身。

1949

ノートルダム清心女子大学創立

初代学長シスターメリーコスカの英断により岡山下初の新制大学、そして中国初の4年制女子大学として創立。



2024

シスター来日100周年

100周年を節目に、大学は国際文化学部と情報デザイン学部を新設。また、地上7階建ての最新設備を備えた新学棟「トリニティホール」を竣工。国内外の学生、教職員、研究者が集う交流の場を提供。



シスター来日100周年記念事業のひとつとして2024年10月25日(金)にトリニティコモンズにおいて、ナミュール・ノートルダム修道女会 総長 シスターMary Johnsonによる講演会が開催されました。



2024年10月26日(土)カトリック岡山教会 聖堂にて来日100周年を記念したミサが行われました。今までの100年への感謝とこれから先の未来への希望を祈りました。

プレゼンテーションコンテスト

令和六年十一月四日(祝・月)大学祭二日目、本学ヨゼフホールの大ホールにて、プレゼンテーションコンテストを開催しました。今年は、シスター来日百周年記念事業の一環として『ノートルダムトロフィー』と名称を改め、大学公認サークルE.L.A.S.主催、同窓会共催で、高校生部門と大学生部門の二部制で開催する運びとなりました。午前には高校生対象『第二十五回ノートルダムトロフィー English Presentation Contest』、午後からは大学生対象『第五十一回ノートルダム杯全日本大学生英語弁論大会』を行いました。

高校生部門は一次審査を通過した七名が「Our Voices」今伝えたいこと」というテーマで五分間のプレゼンテーションを行い、大学生部門の五名の出場者は、自身の伝えたいテーマで八分間のスピーチを行いました。緊張の中にも自分の考えや思いを熱心に伝えようとする発表者の真摯な態度に感銘を強く受けました。心より敬意を表したいと思います。

また当日は、ナミュール・ノートルダム修道女会からシスターMary Johnson総長、シスターAseyo、シスターObrienが、広島修道院からシスター三宅が見学に来られました。

開催にあたりましては、津田学長、小橋英文学科長、木津教授、E.L.A.S.顧問 Kathryn Bows准教授にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

2024 Notre Dame Trophy 受賞者(受賞時の学年)

【高校生部門】 English Presentation Contest

最優秀賞 関根 碧海 岡山理科大学附属高等学校 1年
2位 仁科 紗和子 岡山操山高等学校 3年
3位 佐藤 亜衣 清心女子高等学校 1年
市長賞 岡村 雅 岡山学芸館高等学校 3年

【大学生部門】 English Speech Contest

最優秀賞 中曾 陽菜 ノートルダム清心女子大学 3年
2位 秋 陽菜 ノートルダム清心女子大学 3年
市長賞 成瀬 公紀 法政大学 2年



大学生部門の出場者と主催のE.L.A.S.メンバー



高校生部門

二〇二四年度ホームカミング

二〇二四年度ホームカミングデー「同窓生の集い」は、二〇二四年十一月三日(日)、大学祭初日に、本学ヨゼフホールB棟三階で開催いたしました。

学長をはじめ、小林副学長、金山副学長、高橋名誉教授のご臨席を賜り、和やかに開催されました。今回から、卒業後五十年と三十年の二期の皆様を招待期としてご案内することとし、大学二十二期、四十二期の皆様十七名を含む七十五名が参加しました。

村中李衣元本学児童学科教授をお招きし、ご講話をしていただきました。村中先生のご活躍のパネルも会場内に掲示し、「立ちあう保育」を出版するまでに至った経緯、読み聞かせや子どもたちのかかわり方など具体的な事例をわかりやすくほほえましくお話しくださいました。充実したひとときでした。

閉会後には、大学のご協力をいただき、学内ツアーを開催しました。今年は、新学部も開設され、新学棟トリニティホールも建設されましたので、見学ツアーも一層充実していました。ご参加くださった皆様からご好評をいただきました。

今年のホームカミングデー「同窓生の集い」は、二〇二五年十一月二日(日)大学祭初日に開催いたします。

大学卒業五十年(二十三期)卒業三十年(四十三期)の方をご招待いたします。多くの同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。



村中李衣先生のご講話

ホームカミングに参加して

卒業五十年をお祝いいただき、ありがとうございます。この学舎で共に過ごした皆様、各々の置かれた場所で花を咲かせ、再びここに集うことができた、感慨深いひとときを過ごしました。温かいおもてなしに、深く感謝いたします。

会後の学内見学ツアーでは、学生時代にタイムスリップして楽しみました。そして、建学の精神を守りつつ、時代とともに進化した大学を肌で感じました。

大学の益々のご発展を心よりお祈りいたします。

(大・二十二・食 今中裕子)



大学卒業50年を迎えた22期の皆さま

ゆめ文庫

岩田美津子さんー全盲で二児の母親。点訳絵本の製作貸出の「ふれあい文庫」の代表。目の見える人と見えない人が一緒に楽しむ絵本の製作と点訳絵本の出版と普及を考える会を発足。目が見える息子に絵本を読んであげるといふ思いから製作へと続く。岡山で岩田さんの講演会に参加した時、数々の努力と苦労を重ね点訳絵本を製作した経緯をお聞きし、とても感動しました。私達ゆめ文庫では、岩田さんの「点訳絵本のつくり方」を参考に日々作っています。ゆめ文庫の活動は、第二・第四木曜日十時から。点訳絵本に興味のある方は是非のぞいてみてください。只今五百冊を超える蔵書と共に、お待ちしております。

(大・二十・食 片岡富子)

フリージアの会

大学祭のバザーでは、毎年うれしい出会いがあります。昨年度は、いつものバザー会場とは別に、「同窓生の集い」の会場の入口にも作品を並べさせていただきました。多くの方が購入してくださいましたが、その中で、「学生のときに奨学金をもらっていたので、この奨学生支援バザーには毎年訪れて、買わせていただいています。」と言われた方に出会いました。奨学金に助けられた人が、次の奨学生を助ける人になる。同窓会が長い間続けてきたことに意味があったと感じて、心が温かくなりました。

フリージアの会も、次の方へバトンを渡しなが、パッチワークのようにな長くないでいきたいと思いました。

フリージアの会は、同窓生たちが交流しながら手芸を楽しむ、奨学生を応援できる場です。手作りの作品たちは、きっとあなたを癒してくれるはず。懐かしい大学でお待ちしております。

(大・二十六・食 山本美智子)



マフラー



肌ざわりのよい布ぞうり



愛らしい雪だるま



交流しながら製作中

エンジェル会

一昨年、私は「やってみなさい?」のお誘いでボランティアグループ「エンジェル会」のハンドベルの練習を覗いてみました。一人がいくつものベルを担当し、持ち替えては美しい曲を奏でています。「これは無理」と思いながらもいつの間にかメンバーに入れていただいています。

エンジェル会としては、本来のボランティア活動である旭川荘での交流や演奏は、コロナ拡大以来、実施はかなっていません。代わりに、地域の方や同窓会の方等からのお声がけで演奏の機会をいただいています。

ただ今、新米の私は先輩の背中を見ながらアタフタと笑いながらの練習中です。ハンドベルの楽しさを皆様と分かち合い、どなたかのお役に立てられる日がくればと願っています。

(大・二十六・食 吉田満穂)

2024年 ハンドベル演奏活動

7月20日	早島塩津いきいきサロン
11月20日	早島花みずき会
11月23日	妙法寺
12月13日	平田サロン

大学四十二期

この度は卒業三十周年の節目に、秋も深まった晴天の中、心温まる手作りのおもてなしでご招待いただき誠にありがとうございます。

おかげさまで、学友と再会し、共に元気で語らい合う喜びをかみしめるひとときとなりました。

シスター来日百周年、新学部設置、新学棟竣工と、大学の歴史と発展を集いと学内ツアーを通して肌で感じることできました。

先生方先輩方に感謝して、また元気で励むことを心に誓いました。今回参加が叶わなかった学友の皆さん、次の機会にはぜひお会いできたらと願っております。

(大・四十二・児 林知子)



大学卒業30年を迎えた42期の皆さま

奨学生支援バザー

二〇二四年度の「奨学生支援バザー」は、季節はずれの台風の影響を心配しておりましたが、当日は天候も回復し、十一月三日(日)の大学祭初日に無事開催することができました。

そして、「遊休品」「セレクトコーナー」、焼き菓子などの「食品コーナー」に加え、今回は同窓生の方のご協力により、「似顔絵」「占い」「セルフリンパマッサージ」のマイシヨップを設けることができ、いろいろな世代の方に楽しんでもらえました。

また、毎年恒例であるフリージアの会の心のこもった手作り作品は、大勢の方が楽しみにされており、大盛況でした。

皆様の温かいご支援ご協力に感謝いたしますとともに、今年度も引き続きご協力の程、よろしくお願い申し上げます。なお、バザーの開催時間は、通常通り十時から十四時の時間帯を予定しております。同窓生の皆様のお越しをお待ちしております。

2025年度 奨学生支援バザー

◆11月2日(日) ヨゼフホールラウンジ
フリージアの会(手作り品)、マイシヨップ、セレクトシヨップ、遊休品、ブランドリユース品
10時～14時

☆遊休品、ブランドリユース品寄贈のお願い
手作り品、遊休品、ブランドリユース品をご提供ください。

※Tシャツなどの古着はご遠慮ください。

◆受付期間 9月～10月10日(金)

◆問 合 せ 同窓会事務局
TEL : (086) 253-8496
Mail : rurudo@theia.ocn.ne.jp



フリージアの会手作り品コーナー



奨学生支援バザー

2024年度 寄附金・バザー協力者一覧(敬称略)

奨学金事業

奨学金制度は、一九五四年に発足以来、長きにわたって愛と奉仕の精神に基づき受け継がれてきました。

現在、一年生から院生まで多くの学生を対象として人物、学業、成績などを考慮し、選ばれた学生に返還不要の奨学金として年額二十八万円を給付しています。

奨学金委員会では、六月と十一月に二〇二四年度の奨学生に対し、指導報告会を行いました。会うたびに奨学生としての自覚をもって成長している学生の話聞くことが出来、嬉しく思いました。また、二〇二四年十一月には、次年度の奨学生の第一次選考会が開催されました。二〇二五年一月には第二次選考会が開催され、厳正な審査のもと二〇二五年度の奨学生四名を決定しました。選ばれた奨学生には更なる飛躍を願っています。

2025年度 ノートルダム清心女子大学同窓会 奨学生



2025年度奨学生証書授与式にて

2024年度 同窓会奨励賞 (受賞時の学年)

団 体

- ◆国際コミュニケーション セミナーグループ
- ◆よむよむふむふむプロジェクト
- ◆情報デザイン学部 × 岡山県立図書館協力企画
- ◆剣道部

個 人

- ◆人間生活学科
- ◆人間生活学科
- ◆児 童 学 科
- ◆児 童 学 科
- ◆児 童 学 科
- ◆食品栄養学科



資格取得支援学内講座

二〇二四年度は、延べ五一三名の学生が学内講座を受講し、各種資格取得に励みました。

パソコンのMOS資格と秘書検定二級の試験は学内で実施しました。秘書検定準一級講座が五年ぶりに開講され、一次の筆記試験・二次の面接試験を突破した学生が合格を掴んでいます。

公務員試験対策学内講座及び教員採用試験対策学内講座は、昨年に引き続き申込者が定員に達せず不開講という残念な結果となりました。対応策として、提携先の予備校にて代替講座を開講し、申し込んだ学生の希望に応えられるよう努めました。昨今の社会情勢の変化に伴い、公務員や教員の志望者が減少していることが考えられます。検討の結果、二〇二五年度から公務員教員試験対策講座は学内での開講を取りやめることといたしました。今後は、公務員や教員を志望する学生に向けて提携先予備校への斡旋を行います。引き続き、同窓会として真摯に学生支援を続けてまいります。

●パソコン資格取得講座

Microsoft Office Specialist (MOS)

コ ー ス	受講者数	合格者数
Word アソシエイト (一般)	159	114
Word エキスパート (上級)	17	18
Excel アソシエイト (一般)	171	102
Excel エキスパート (上級)	24	21
Power Point	96	94
合 計	467	349

●秘書検定講座

コ ー ス	受講者数	合格者数
2 級	39	35
準1級	7	4
合 計	46	39

受賞しました!

2024年度 文部科学省後援
秘書技能検定 団体優秀賞

受賞しました!

《団体賞》2024年度オデッセイ アワード
マイクロソフト オフィス スペシャリスト 大学・短期大学部門 入賞

《個人賞》日本語日本文学科 3年 [MOS世界学生大会 2025]PowerPoint 部門 入賞
人間生活学科 3年 [MOS世界学生大会 2025]Excel 部門 入賞

●公務員・教員採用試験対策講座 (2024年受験)

(学内講座不開講により、東京アカデミーでの代替講座)

コ ー ス	受講者数	合格者数
公務員試験対策講座	11	5
教員採用試験対策講座	19	17

※公務員講座の受講者には
2年生を含む



支部だより

— 支部活動に ご協力いただける方を 募集しています —

●九州支部 (729人)

2024年9月15日、鹿児島サンロイヤルホテルにて第20回九州支部総会・懇親会を開催しました。懇親会には津田学長、高橋名誉教授、同窓会より友實副会長、妹尾理事にご臨席いただきました。初めて参加される方、九州支部以外の方も多数いらっしゃいましたが、年代や所属の垣根を超え親睦を深め、心温まる時間を過ごすことが出来ました。今回は2026年福岡での開催となります。一人でも多くの方とお会いできることを楽しみにしております。



雄大な桜島とともに

支部長 柴田久美 連絡先 090-7459-1099

●四国支部 (1,410人)

四国支部の同窓生の皆さまお変わりありませんか。昨年は、11月16日に6年ぶりに四国支部総会を開催することができました。会場の愛媛県今治市のいまばり交流センター「はーぱりー」は、しまなみ海道絶景スポットで参加してくださった方は印象に残ったことでしょう。四国支部ではこの4月から事務局が香川県に移ります。



笑顔があふれた第18回四国支部総会

前支部長 正岡ふゆみ 連絡先 090-8284-1228

●広島支部 (1,729人)

ノーベル平和賞受賞の知らせが日本被団協に届けられたその翌日の令和6年10月12日、原爆ドームを臨む「広島宿 相生」にて第27回広島支部総会・懇親会を開催いたしました。同窓会本部より横溝洋子会長、荒内和美理事にお越しいただき、会員同士思い出話を花を咲かせました。大学のスライド上映あり、メッセージ紹介、くじ引きありと笑顔があふれ、平和なひとときをご一緒くださった皆さま、本当にありがとうございました。



6年ぶりの交流です

支部長 濱田晶子 連絡先 090-1688-2322

●岡山県支部 (17,697人)

2025年7月5日、ANAクラウンプラザホテルで第14回岡山県支部総会・親睦会を開催いたします。発会記念時に同窓会館脇に植樹された花みずきが28年を経て、今年も生き生きと花を咲かせました。岡山県支部もこの花みずきのように発展し続けてほしいという想いを込め、支部役員が心をついて総会開催に向けて準備を進めています。母校が一望できる会場にて一人でも多くの皆様方のご参加を役員一同心からお待ちしております。



新役員を迎え総会に向けてがんばっています

支部長 大月昌子 連絡先 090-1331-7648

■2025年度支部長会報告

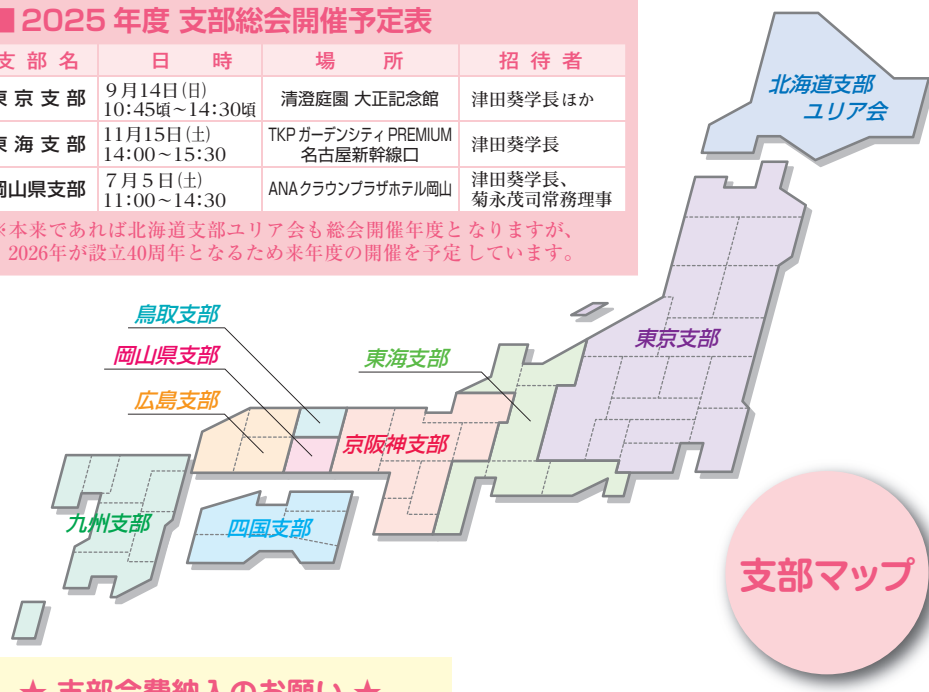


令和7年5月31日(土)にノートルダム清心女子大学中央棟8階の会議室において、支部長会を開催しました。全国9支部から支部長にお集まりいただき、令和6年度の活動報告や問題点などを話し合い、有意義な時間を過ごしました。2025年度の支部総会は以下の支部が開催予定ですので、この機会にご自身の所属する支部総会へぜひご参加ください。詳細につきましては支部からのご案内をご覧ください、ご不明な点がございましたら支部へご連絡をお願いいたします。

■2025年度支部総会開催予定表

支部名	日時	場所	招待者
東京支部	9月14日(日) 10:45頃~14:30頃	清澄庭園 大正記念館	津田葵学長ほか
東海支部	11月15日(土) 14:00~15:30	TKPガーデンシティ PREMIUM 名古屋新幹線口	津田葵学長
岡山県支部	7月5日(土) 11:00~14:30	ANAクラウンプラザホテル岡山	津田葵学長、 菊永茂司常務理事

※本来であれば北海道支部ユリア会も総会開催年度となりますが、2026年が設立40周年となるため来年度の開催を予定しています。



支部マップ

★支部会費納入のお願い★

同窓生は、同窓会会則第2章第7条「会員は、すべていずれかの支部に所属するものとする」により、必ずいずれかの支部に所属することになっております(※どの支部に所属しているかは、同窓会支部規程をご覧ください)。支部会費の納入をよろしくお願いいたします。

※各支部の会員数は2025年5月現在のものです

●東海支部 (577人)

東海支部では2024年4月より3名で支部運営を行っております。現在の活動は今秋予定をしております、第20回東海支部総会の開催と東海支部会報の発行に向けての準備です。東海・北陸地方の皆様方のお忙しい毎日にひととき、清心で過ごした時間を思い起こすことで、少しでも日々の活力となりますよう、心を込めて準備しております。総会にはお誘い合わせの上、多くのご参加を心よりお待ちしております。

支部長 岩本千恵 連絡先 (052)621-8358

●北海道支部ユリア会 (51人)

暖冬の影響か、春が行ったり来たりして、隠れていた雪が、地面を覆っています。今年は昭和100年!「支部」に改称したユリア会は、来年、創立40周年を迎えます。広い大地に点在している同窓の皆様、今年度は冬眠し、令和8年、目を覚ましてお会いいたしましょう。離れていても、皆さまが、健やかで、充実した一年になりますよう心からお祈りいたしております。



函館山から愛をこめて

支部長 梅田史恵 連絡先 (0138)43-2995

●東京支部 (2,043人)

2025年9月14日(日)清澄庭園のお庭を眺めながらの第27回東京支部総会・懇親会を開催の運びとなりました。一人でも多くの方に笑顔と喜びをお届けできるよう、役員一同、心を込めて準備を進めております。2024年は、吉祥寺の旧修道院にて、お懐かしい渡辺和子前理事長のお声とご本に触れる読書会を開催し、心温まるひとときを過ごしました。いつまでも変わらない「清心スピリット」を胸に、皆さまが心を繋ぐ機会をご案内してまいります。



期をまたいだご縁に感謝♡

支部長 坂上慶子 連絡先 (03)3921-0181

●京阪神支部 (2,211人)

京阪神支部では、4月から、いろいろな期から集まった新役員で支部活動を開始しております。次回総会・懇親会は、従来の8月開催から変更し、2026年9月27日(日)です。支部会員の皆様に笑顔で再会を喜んでいただける同窓会となるよう、これから準備してまいります。まだまだ不安もございますが、まずは同窓会づくりを楽しもうと、役員一同、ワクワクしております。来年9月、多くの同窓生の方々との再会を心より願っております。



京阪神支部新役員

支部長 伊藤めぐみ 連絡先 080-6187-7370

●鳥取支部 (101人)

コロナ禍以降、久しぶりの鳥取支部同窓会の写真です。ごらんいただけるように私達皆にこやかな顔で写真に写ることができました。といいますのも鳥取支部会員の皆様はもうご存じなのですが、鳥取支部が引き継がれていけなくなるかも…との窮地に陥ってからその後、その問題が無事解決でき、そのご報告からスタートした会だったからなのです。新たに再出発いたします当支部をこれからもよろしくお願いいたします。



新しいお仲間もお迎えして

前支部長 三輪洋子 連絡先 090-4893-4678

期・科	氏 名
大70・生	平井 夢 香
大70・児	平井 咲 菜
大70・食	松本 里 菜
大70・食	片岡 菜 佳
大71・英	足松 菜 美
大71・日	岩谷 友 真
大71・社	小坂 知 佳
大71・社	山本 亜 歩
大71・生	山谷 歩 夢
大71・生	藤守 吉 那
大71・児	岡屋 那 桃
大71・食	大岡 千 瑠
大71・食	大岡 美 桃
大72・英	大岡 結 芽
大72・日	大岡 依 音
大72・現	徳川 島 夢
大72・現	大岡 安 夢
大72・生	安寺 佐 耶
大72・児	原堀 真 莉
大72・食	堀田 千 晴
大72・食	石川 千 帆
大72・食	石山 智 香
大73・英	大藤 佐 白
大73・日	大藤 石 川
大73・現	大谷 近 藤
大73・現	大田 藤 島
大73・生	大田 眞 万
大73・生	船越 野 二
大73・児	大谷 島 紗
大73・児	大谷 原 美
大73・食	大若 中 美
大73・食	大若 山 加

(2025.5 現在 177名)

期・科	氏 名
大57・児	秀藤 梓
大57・食	井上 貴 子
大58・食	井上 晴 由
大59・生	小瀬 林 希
大60・日	小石 原 奈
大60・社	横尾 早 彩
大61・日	清原 彩 希
大62・日	西川 綾 貴
大62・日	渡邊 清 貴
大63・社	渡邊 石 里
大63・生	石川 治 理
大64・社	嶋野 有 由
大64・食	大岡 果 奈
大66・児	渡邊 木 允
大67・日	大岡 綾 貴
大68・英	大岡 永 香
大68・日	大岡 涼 真
大68・日	大岡 竹 香
大68・社	大岡 藤 澤
大68・児	大岡 森 凛
大68・児	大岡 佐 佑
大68・食	大岡 菜 奈
大69・食	大岡 早 成
大69・日	大岡 福 美
大69・社	大岡 守 安
大69・社	大岡 湯 浅
大69・生	大岡 大 辻
大69・児	大岡 眞 理
大69・児	大岡 麻 理
大69・食	大岡 市 理
大69・食	大岡 浅 万
大70・英	大岡 夏 菜
大70・日	大岡 澤 真
大70・日	大岡 澁 野
大70・社	大岡 渡 岡
大70・社	大岡 塚 本
大70・生	大岡 尾 本

期・科	氏 名
大31・家	甲斐 恵 美
大32・家	池田 比 美
大32・家	佐久 敦 子
大33・英	高橋 千 子
大34・国	森前 千 敦
大34・家	岸田 久 晴
大35・家	時中 祐 明
大35・家	坂本 野 上
大35・食	名木 田 慶
大36・家	佐藤 木 史
大36・食	青田 敬 史
大36・食	青田 中 部
大37・食	渡石 知 恵
大38・国	近藤 美 智
大39・食	山中 小 百
大40・国	大岩 伊 香
大41・英	高野 千 恵
大41・英	渡辺 友 紀
大41・家	吉内 好 香
大43・家	内藤 知 麻
大44・国	東山 山 本
大44・児	東山 尚 一
大45・英	岡松 尚 一
大45・家	岡村 尚 一
大46・食	濱田 晶 香
大47・食	北原 直 智
大48・児	堀井 智 照
大50・英	加藤 三 紗
大51・英	高内 景 明
大52・日	渡内 谷 芳
大52・食	金谷 裕 子
大55・社	神原 里 子
大56・生	野瀬 裕 子

期・科	氏 名
大 8・家	石元 井 枝
大10・家	井藤 藤 子
大13・家	良和 明 子
大15・家	三和 子 子
大15・家	石安 子 子
大17・国	安天 子 子
大17・国	森上 子 子
大18・国	内古 子 子
大18・児	古上 子 子
大18・児	坂田 子 子
大19・国	坂田 子 子
大19・食	青島 子 子
大20・食	青島 子 子
大21・国	青島 子 子
大21・家	横正 子 子
大21・児	横正 子 子
大22・児	野宅 子 子
大23・国	長野 子 子
大23・児	浦藤 子 子
大24・英	藤井 子 子
大24・英	藤井 子 子
大24・食	熊原 子 子
大25・英	河原 子 子
大25・国	大豆 子 子
大26・英	福牧 子 子
大26・児	山服 子 子
大26・食	山服 子 子
大27・家	藤岡 子 子
大28・家	藤岡 子 子
大28・家	河柴 子 子
大28・児	柴長 子 子
大28・食	小畑 子 子
大29・食	小畑 子 子
大30・英	藤田 子 子
大30・食	藤田 子 子
大31・英	藤田 子 子

二〇二五年度代議員名簿

代議員について 年一回の代議員総会は、同窓会の最高議決機関です。総会に出席し（委任状含む）、同窓会の活動や、会のあり方などを審議していただきます。

二〇二五年度同窓会代議員総会

二〇二五年度同窓会代議員総会は、令和七年五月三十一日（土）、ノートルダム清心女子大学中央棟八階会議室にて、代議員二十五名、委任状出席八十六名の参加で開催され、提出議案はすべて承認されました。

第一号議案

令和六年度事業報告及び収支決算承認の件

第二号議案

令和七年度事業計画及び収支予算承認の件

第三号議案

同窓会施行細則改定承認の件



監 査 報 告

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

- 1 監査の方法の概要
(1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
(2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。
- 2 監査意見
(1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、会の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
(2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
(3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは会則に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

令和7年4月25日

ノートルダム清心女子大学同窓会

監査委員 田中恵子
監査委員 福田好子
監査委員 前田明美

二〇二五年度 役員名簿

○理事	坪 和
理事	尾 田
理事	久 一
理事	小笠原 ヒロ子
理事	西 井
○理事	横 溝
理事	中 桐
理事	酒 井
理事	松 本
○理事	友 実
理事	荒 内
理事	清 水
○理事	藤 原
理事	吉 田
理事	古 川
理事	日 名
監査委員	前 田
監査委員	福 田
監査委員	田 中

（○は会長、○は副会長）

2025年度 文化講座

講 座 名	講 師	内 容	曜 日・期 間 等	受 講 料 (全 納)	教 材 費
ペン習字	文部科学省後援硬筆筆書写検定岡山県審査委員 日本ペン習字研究会師範 橋 本 真 理 (紫 泉)	公的資格の文部科学省後援硬筆書写検定3～1級の取得を目指す。美文字のルールを学ぶ。万年筆、ボールペン、筆ペンで、宛名書きなど実用的なスキルを身につける。	5月～1月 (8～9月休講) 毎週水曜日15:00～16:10	20,700円	テキスト代・資料代他 (4,000円程度) 書写検定受験者は受験料別途必要
きもの着付け	むつみ京都総合学院学院長 吉 井 睦 美	ゆかたも留袖も自分で着られるようになります。和の文化やマナーも学びます。就活のプロフィールに記入できる資格取得も可能です。	5月～2月 (8～9月休講) 毎週金曜日 ①10:00～12:00 ②10:30～12:30 ③13:30～15:30	23,500円	テキスト代(2冊) 4,080円(税込)
日本舞踊 (正派若柳流)	正 派 若 柳 流 師 範 岡山日本舞踊協会会員 公益社団法人 日本舞踊協会会員 若 柳 桃 保	楽しみながら日本舞踊ができる様、初心者の方にも習得しやすい小曲を中心に指導を行う。また、踊りのお稽古を通して着付け、礼儀作法も身につけることができる。	5月～3月 第1・3木曜日 9:15～10:15	34,100円	着物(ゆかた)・足袋等は各自ご用意ください 扇(舞扇)をお持ちの方はご持参ください

今年度の文化講座は、「ペン習字」「きもの着付け」「日本舞踊」の開講が決定しました！
5月から開講しておりますが、開講後でも申込可能ですので受講希望の方はお気軽にお問い合わせください。
※冷暖房費年間1,100円が受講料に含まれています。

2025年度 文化同好会

同 好 会 名	内 容	開 講 期 間	部 員 数 (令和7年1月時点)
源氏物語を読む会	同窓会文学講座を継承し、源氏物語に親しむ	第1月曜日(月1回) 10:30～	11人

文化同好会募集!!

上記の文化同好会のように、趣味が同じ同窓生・学生が参加し、サークル感覚で楽しく活動できる同好会を随時募集しています。
趣味の例：刺繍、水彩画、イラスト、映画鑑賞、語学 など
☆申請方法などは同窓会までお問い合わせください☆

文化同好会を開いてみませんか？

ノートルダム清心女子大学同窓会 〒700-8516 TEL(086)253-8496
岡山市北区伊福町2-16-9 E-mail: rurudo@theia.ocn.ne.jp

同窓会HPをリニューアルしました♪

リニューアルした同窓会ホームページをぜひご覧いただけますと幸いです。皆さまへ身近に感じていただける同窓会を目指し、日々頑張っております！

①同窓会会報更新ページ

過去の第46号から今お手元にある最新の61号までHP上で閲覧することができるようになりました！

手元にない会報の記事が読みたいという時にぜひご活用ください！

※46号以前の更新は未定です。



閲覧方法：二次元コードを読み込む、または「ノートルダム清心女子大学同窓会」検索

②同窓会パンフレット「るど」更新ページ

3年前から新年度に在校生へ同窓会パンフレット「るど」を配布しています。

同窓会が力を入れている学生支援のひとつである資格取得支援講座など、同窓会のあれこれ詳しく掲載されています！

「同窓会って何をしているの？」「何のための同窓会？」ということを在學生や同窓生にぜひ知っていただいて、同窓会を身近に感じてもらえると嬉しいです♪



③同窓会会則ページ

この会則の下、同窓生から選出された理事約20名(ボランティア)、事務局(同窓生)2名で活動しています。

大変なこともあります、期や学科を越えて和気あいあいと活動を続けています！

活動内容は会報の活動報告をご覧ください！

在學生や同窓生へのサポート等へ興味のある方はお気軽にお問い合わせください！

ぜひ同窓会で一緒に活動しましょう！

同窓生(会員)に関する会則もありますのでお手すきの際にご確認ください。



大学からのお知らせ

入試広報部から

New!

ファミリー制度 ～2026年度入試から導入～

受験生の母親または姉妹が本学の卒業生もしくは本学に在籍している場合、入学金を全額免除します。

オープンキャンパス及び入試の詳細については、受験生サイトにアクセスし、該当ページで確認してください。(本学受験生サイト)



2025年度 オープンキャンパスのご案内

- 2025年7月20日(日) 9:30～14:00 (9:00受付)
- 2025年8月8日(金) 9:30～14:00 (9:00受付)
- 2025年8月24日(日) 9:30～15:00 (9:00受付)
- 2025年12月13日(土) 9:30～12:00 (9:00受付)
- 2026年3月20日(金・祝) 9:30～14:00 (9:00受付)

入試広報部 TEL:086-255-5585(直通)

2024年度 寄付金等のお礼とご報告

卒業生の皆様には「一粒の麦」などを通じて、日頃から温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。2024年度も多くのご寄付を賜りました。2024年度寄付金について、以下のとおりご報告申し上げます。

● 学術研究・教育活動の奨励または支援	5件	115,000円
● 教育研究環境の拡充	13件	4,500,000円
● 本学学生に給付する学資	9件	5,245,000円
● 目的は問わない	33件	479,232円
		計10,339,232円

本学では、これからも学生支援に全力を挙げてまいります。引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

2025年度 役職者の紹介

学 長	津 田 葵 (英文学科14期)
副学長(人間生活学部教授)	小 林 謙 一
副学長(情報デザイン学部教授)	中 本 幸 一
副学長(国際交流センター教授)	金 山 勉

2024年度 退職者一覧 ありがとうございました

教 員 (2025年3月31日付)	
文学部 教授	尾 崎 喜 光
人間生活学部 教授	赤 木 雅 宣
キリスト教文化研究所 教授	小 林 修 典
文学部 准教授	家 入 博 徳
文学部 准教授	福 田 雄 雄
人間生活学部 准教授	中 川 敦 子
人間生活学部 准教授	伊 藤 美保子
人間生活学部 准教授	小見山 百 絵
人間生活学部 准教授	山 下 美 保
人間生活学部 助手	辻 本 まどか

職 員 (2024年12月31日付)	
入試広報部	藤 原 久美子

職 員 (2025年3月31日付)	
総務部	高 原 憲 章
施設企画管理部	大 倉 恭 子
入試広報部	起 塚 郁 夫
入試広報部	竹 内 伸 伸
入試広報部	波多野 徹
キャリアサポートセンター	竹 内 嘉代子
人間生活学部	板 田 春 風

同窓会会報読者アンケート2025

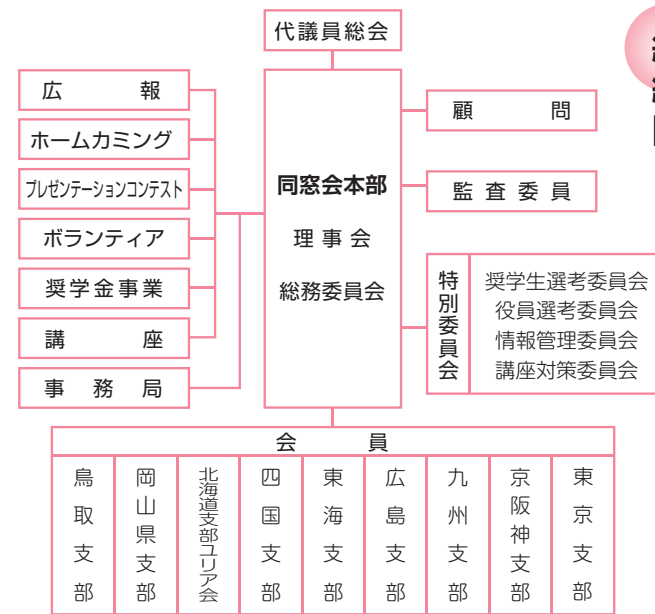
同窓会会報ならびに同窓会活動について、同窓生の皆さまのご意見・ご要望をお聞きし、今後の同窓会活動に生かしたいと思い、このアンケートを実施するに至りました。現在約20名の同窓会役員はボランティアで活動しており、同窓生の皆さまからの声がモチベーション向上につながります。

アンケートの所要時間は約5分となり、貴重なお時間を頂戴しますが、私たちがよりよい同窓会運営を続けていくためにも、皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

回答方法：右の二次元コードを読み込んでご回答ください
回答期限：2025年12月31日(水)



組織図



- 使用できる人**
 - ① 学生・同窓生・岡山清心女子専門学校・ノートルダム清心女子大学現旧教職員(客員)及びその家族
 - ② 附属校、姉妹校関係者及びその家族・同窓会会長が承認した者
- 使用目的**
 - 諸会議・趣味の集まり・同期会など
- 休館日**
 - 土曜日・日曜日・国民の祝日・創立記念日・プレジデントデー・クリスマス・夏季休業・冬季休業等

部屋の名称	収容人数	使 用 料 (会議・会合等) 4時間以内 平日: 9時～16時	
		①	②
1F 第1会議室	20人	3,000円	4,000円
2F 第2会議室	10人	1,500円	2,000円
う め(和室)	7～8人	2,000円	2,500円
かえで(和室)	7～8人	2,000円	2,500円
備 考		超 過 料 金 (1時間につき各料金の2割増し)	

※冷暖房費は使用料に含む

同窓会館利用のしおり

ボランティア募集中!

ゆめ文庫の活動

- 日時 第2・第4木曜日 10:00～16:00
- 場所 ルルド館 2階 第2会議室
- 内容
 - ①点訳絵本の作製と貸し出し(一般の方・岡山盲学校小学部の方)
 - ②点訳絵本蔵書目録の作成
 - ③「同窓会会報」の点訳(パソコン)

フリージアの会の活動

- 日時 第2火曜日・第4水曜日(10:00～14:30)
- 場所 ルルド館 1階 第1会議室
- 内 容 奨学生支援バザーに向けて手作り品の製作

エンジェル会の活動

- 旭川荘でのボランティア活動
 - ・児童院 ・睦学園 ・療育園
 - *コロナ禍以降、活動は休止しています
- ハンドベルの活動 ルルド館
 - 練習日 第2金曜日(10:00～)
 - 第4月曜日(13:30～)

○活動に参加ご希望の方は、お問合せください
ノートルダム清心女子大学同窓会
TEL 086-253-8496 Mail rurudo@theia.ocn.ne.jp

住所等変更届けのお願い

住所等に変更があった場合は、すみやかに会員情報変更届けフォーム・ハガキ・FAX・Eメールで同窓会事務局までご連絡ください。



ホームカミングデー

「同窓生の集い」のご案内

令和 7 年 11 月 2 日(日) — 大学祭初日 —

ホームカミングデーは大学祭にあわせて開催します。
卒業期・学科関係なくご参加いただけます。クラス会にもご利用ください。
皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお申込みください。

- | | |
|--|---------------------------------------|
| ■ 時 間：12:00 ～〔受付 11:30 ～〕
*終了後は自由にご歓談・散策をお楽しみください | ■ 内 容：会食、ハンドベル演奏(エンジェル会)
学内ツアー(未定) |
| ■ 会 場：大学学内 | ■ 参 加 費：3,500円(昼食代含む) |
| ■ 申込み締切：9月30日(火)まで | ■ 申込み方法：会報に同封の振込用紙にて振込 |

*会場につきましては、当日掲示等でご案内させていただきます。

*ご参加の方は、配布資料にお名前を記載いたします。ご了承ください。



エンジェル会より

エンジェル会の活動の一環としてハンドベル(ミュージックベル)を始めて、今年で12年目を迎えます。ハンドベルの美しい音色をお楽しみください。

大学23期・43期の皆様へ

ご卒業50年・30年をお迎えになられ、心よりお喜び申し上げます。皆様のご卒業50年・30年の節目の年に、「同窓生の集い」へのご参加を呼びかけています。懐かしいキャンパスで友と再会しませんか。ささやかな記念品を用意しております。どうぞ皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

大学23期 食品栄養学科の皆様へ

卒業して早50年。いかがお過ごしでしょうか。11月2日のホームカミングデーに合わせて同期で集いませんか。終了後、引き続き同期会を予定しています。懐かしい学舎、新しくなった構内の散策も可能です。皆様のご参加をお待ちしております。

奨学生支援バザー

フリージアの会による手作り品、セレクトショップ、遊休品、マイショップ、またブランドリユース品もあります。掘り出し物ぞくぞく、魅力満載です。ぜひお越しください。

- 時 間：10:00～14:00 ● 場 所：ヨゼフホール 1F ヨゼフホールラウンジ

注意事項：学内への車の乗り入れはできません。公共交通機関をご利用ください。

*中止・変更があった場合は、同窓会HPでお知らせします。

●題字 故・高木聖鶴

編集後記

会報六十一号をお届けします。今号はシスター来日百周年、新学棟トリニティホールについて掲載しています。今までの百年を振り返り、これから先の百年に向けて大学の更なる発展を願っております。同窓会広報部では、「置かれた場所で咲く」をテーマに卒業生の特集を企画しています。それぞれの持ち場で、ていねいに過ごされている同窓生の皆さまの情報を募集しております。どうぞお知らせください。誌面のメインカラーはバラ色です。バラには、「東光のごとく明るく、バラのごとく芳しき愛徳をもって」という意味がこめられています。

会報編集委員一同

個人情報の取り扱いについて

個人情報保護法施行に伴い、本会では情報管理委員会を設け、会員の皆様の個人情報の適切な取り扱いに努めています。

(情報収集と使用目的)

個人情報の収集は、本会の必要な範囲に限定し、使用目的を明確にする。

同窓会に登録されているデータは、ノートルダム清心女子大学同窓会からの連絡送付

● 同窓会・各支部・各部会の活動支援

● 会員確認調査

● 会員名簿の作成

の目的範囲内を超えて使用及び提供はしない。

(会員からの申請)

会員は、本人の個人情報の開示・訂正・提供範囲の変更や削除の申請ができる。